No flow case 84 歳 男性

SAP 症例

#1 75% #2 75% #11 75% #13 99%delay

EF=42% lateral wall に asynergy あり

LCX に対する PCI

POBA 後に No flow となり、Lumine を用いて、SNP とシグマートを選択的に注入。

flowが改善後にステントを留置した。

引き続き RCA に対する PCI をおこなった。

RCA も **POBA** 後に **No flow** となった。末梢まで **Lumine** で **SNP** とシグマートを選択的に 注入した。**Flow** 改善後にステントを留置した。

Discussion

冠動脈造影にて予測ができたか?

LCX に関してはなんともいえないが、RCA は LCX でおこっているため予測可能であったのではないか

RCA の治療を別の日にする方法もあったのではないか

IV US の使用したほうがよかったのではないか

Distal protection に関して

LCX は困難かもしれないが、RCA に対しては distal protection をおこなう方がよかったのではないか(パーキュサージやアンギオガードなど)

No flow 後の対応にてついて

Lumine は有効と思われるが、RCA はガイドカテからでもいいのではないかという意見とガイドカテからだと末梢まで薬剤が到達しないという意見があり。

使用薬剤としては、各施設でばらつきはあるが、概ねニコランジル 1-3mg SNP 50-100 μ g ジピリダモール 200mg などであった。

Pacing や IABP の使用、ノルアドなどの昇圧剤の使用も考慮できる。